

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	ムンプス難聴症例の全国実態調査		
② 実施予定期間	2017年4月26日から2018年3月31日		
③ 対象患者	対象期間に当院で診断・治療されたムンプス難聴患者		
④ 対象期間	2015年1月1日から2016年12月31日		
⑤ 研究機関の名称	別添参照		
⑥ 対象診療科	耳鼻咽喉科		
⑦ 研究責任者	氏名	山下裕司	所属 山口大学医学部附属病院耳鼻咽喉科
⑧ 使用する情報等	カルテに記録された情報（難聴の程度や罹患側（両側、片側）、治療介入（補聴器装用、人工内耳手術）について）		
⑨ 研究の概要	流行性耳下腺炎はムンプスウイルスの感染により耳下腺腫脹、顎下腺腫脹と発熱を伴う疾患です。流行性耳下腺炎(ムンプス)の予防接種は任意であるため、接種率は非常に低く、約30-40%とされています。このため、この数年季節を問わず流行しており、特に小学校入学時に大流行する例が少なくありません。しかし、流行性耳下腺炎に自然に罹患することで、数百人から1000人に1人の割合で非可逆性の難聴が生じることは以前から報告されているものの、一般には十分に知られていない実情があります。そこで、日本耳鼻咽喉科学会と協力し、流行性耳下腺炎の流行に伴うムンプス難聴発症の全国実態調査を行うことにしました。これにより、全国のムンプス難聴症例の実態が明らかになり、現在任意で行われているムンプス予防接種についての定期接種化を訴えるための基礎的資料になるものと考えられます。		
⑩ 倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年 4月 26日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文、メディア等で公表します。		
⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人情報が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	日本耳鼻咽喉科学会に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	日本耳鼻咽喉科学会による		
⑯ 利益相反	ありません		
⑰ 問い合わせ先・	山口大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科 担当者：菅原一真		

相談窓口	電話	0836-22-2281	FAX	0836-22-2280
------	----	--------------	-----	--------------

別添

研究組織

日本耳鼻咽喉科学会

研究代表者：

成育医療センター耳鼻咽喉科 守本倫子

研究参加施設と研究責任者

日本耳鼻咽喉科学会関連施設

<http://www.jibika.or.jp>

既存試料・情報提供機関

日本耳鼻咽喉科学会関連施設

<http://www.jibika.or.jp>